

放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2024年12月12日
事業所名:	夢門塾ゆうゆう奈良津2組

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	4	1		臨機応変にスペースを分ける等工夫をしている。
	②	職員の配置は適切である	4	1		適切である。
	③	衛生面の管理が行き届いている	2	3		来所・出勤時の手洗い・うがいを徹底している。また、支援後の掃除や必要時の消毒を行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返りに、広く職員が参画している)	4	1		職員会議などで情報の共有と改善に向けて話し合いを行い、改善に向けて取り組んでいる。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	5			アンケート実施後に職員間で情報を共有し、改善に繋げている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	5			ホームページにて公開している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	5			全体研修に参加している。参加出来なかった職員へは後日情報共有を行っている。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	5			定期的にモニタリング・カンファレンスを行い、計画書作成を行っている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	5			アンケートで取り入れたい活動を聞いている
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5			・毎月、新しい活動を入れている。 ・取り入れたい活動を児童や職員にアンケートで聞いている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	3	2		プログラムのねらいを行事ごとで考え、職員間で共有し実施している。また、様々な体験ができるように工夫をしている。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	5			児童の様子に応じて、職員間で相談・共有している。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	2		長期休みや外出行事等、支援前に打ち合わせや申し送りをしている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			送迎終了後に時間を取り、日々の支援の様子を記入し、検証・改善できるようにしている。カンファレンスや会議でも情報共有を行いながら改善に努めている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	5			モニタリング時に個別支援計画の支援内容について確認を行い、保護者様の思いも擦り合わせながら見直しを行っている。
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5			行っている。	

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	2		必要に応じて、連携が取れている。 下校表は保護者様や学校から頂き、緊急時には学校側と連絡を取り合いながら連携を取り、対応している。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	1	3	1	保護者様からの情報提供や相談支援事業所からの情報を共有しながら支援に活かしている。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している		4	1	現在は移行前であり、相談支援事業所とのやり取りに留まっている。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		4	1	放課後等デイサービス連絡協議会に在籍し、その機会を得ている。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	5			連絡帳や送迎時などに、日々の様子を保護者様へ情報共有している。 また、気になることがある場合には、面談や電話での相談を行っている。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5			契約時に説明を行っている。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5			相談があった際には適切に対応し、助言を行っている。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	2	3		運動会や参観日等、保護者様が参加できる機会を設けた。保護者様同士、短い時間ではあったが交流・連携して頂くことが出来た。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			苦情があった場合は迅速に管理者へ報告し、必要な対応を行っている。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	5			夢だよりや夢通信、夢ブログで定期的に活動内容の発信・共有を行っている。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	5			職員間で声をかけ合いながら、適切な取り扱いをしている
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			言葉選びやタイミングに配慮しながら、伝わりやすい方法で伝達できるよう配慮を行っている。必要に応じて視覚支援などの方法を取りながら対応している。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	2	2	1	ゆうゆう祭りやゆめまつりに参加している。
	非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	5		
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	5			年間行事として計画し、定期的に行っている。動画やクイズを通して災害を学んだり、実際に避難場所や経路を確認している。
㉒		虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			虐待防止研修を受講している。
㉓		いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	3	1	1	該当児童がいない
㉔		保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	5			与薬がある場合は、保護者様より表を頂き、職員でダブルチェックを行っている。
㉕		ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	1	4	0	少ないが共有している。今後、ヒヤリハットがあった際は迅速に記入・共有を行っていく。
保護者様評価、自己評価についてまとめ						
活動プログラムが固定化しないよう工夫を行った事で通所を楽しみにして頂き、また支援に満足しているという評価に繋がった。避難訓練の情報も保護者様に周知でき、今後も発信行う。						